## 平成 26 年度 津山市立高倉小学校

改善プラン「平成26年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況(12月)

学校の取組・改善方法 (課題に対する改善方法)	進捗状況 (学期末時点)	3 学期及び来年度へ向けて (具体的な達成目標や数値目標等)
「全国(岡山県)学力・学習状況調査、について」 自分の考えを書く、話す(説明する力)、伝える(相手 して説明する力)など、様々な自己表現の場を多く設定 く。 モジュール学習や「放課後寺子屋」を使って既習学習内 り返りに取り組んでいく。(四則計算を大切にする。)	B	「やる気」を高めるため、日々の授業の達成感を大切にし、各教科の「好き」「よくわかる」と回答する児童を県平均に近づける。授業や学校生活の中で"振り返り"を大切にする。学校行事などで児童の自己表現する場をしっかり確保していく。児童の実態に合わせてモジュール学習を効果的に進めていく。美作大学との連携を密にしながら「放課後寺子屋教室」のさらなる充実を図る。(「到達度確認テスト」にしっかり取り組んでいく。)
保護者・児童へ、ゲーム・ネット等に関する研修の場を る。 (今年度は人権講演会に保護者・児童ともに参加。 振り返りもできて大変良かった。) PTAと共同で「家庭学習チャレンジシート」の取り組 い家庭学習の充実を図る。	В	PTAの呼びかけで「家庭学習チャレンジシート」の取り組みの中で、ゲーム等、メディア1時間以内のめあてを設定する。 PTA運営委員会、学級懇談などで話題にし、学習の手引きを配付する。
中学校区共通の取り組み~「高倉小のあたりまえ」 ルールを守ろう。 宿題をきちんとしよう。 みんなでひとつ。	В	児童へのアンケート実施。 全教職員の共通理解をさらに高めていく。 様々な機会を生かし全校児童に周知徹底していく。 児童会を中心にした取り組みを計画していきたい。

進捗状況・・「S:目標を大きく上回った(100%を超えている)」「A:目標を十分達成できた(85%以上100%未満)」「B:目標を概ね達成できた(70%以上85%未満)」「C:目標をある程度達成できた(50%以上70%未満)」「D:目標をあまり達成できなかった(30%以上50%未満)」「E:目標を達成できなかった(30%未満)」